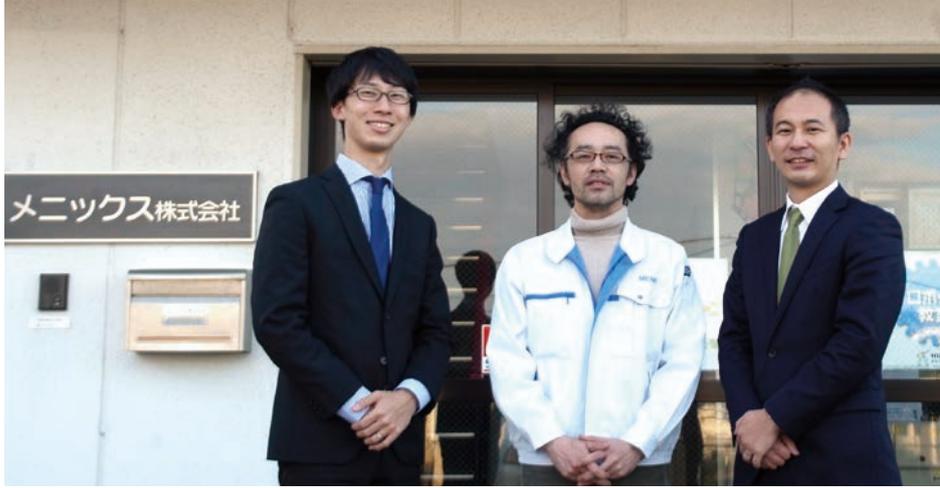


メニックス株式会社 様



<メニックス株式会社について>

メニックス株式会社は、液晶パネルや半導体などの製造装置をはじめとした多彩な機械設計を請け負っている。さまざまな得意先に対応するために Autodesk Inventor をはじめとした複数の CAD 製品を駆使する、2次元 CAD/3次元 CAD のプロフェッショナル集団である。

「図面の高速表示」「HPGLをはじめとした様々なCADへの対応」「図面の差分比較機能」これらの機能が業務の無駄を削ぎ落とし、図面の修正箇所の確認にかかる時間が10分の1に短縮されました。

メニックス株式会社 ジェネラルマネージャー 北岸英次氏

業務企画部 セクションリーダー 三浦大輔氏

(写真中央：メニックス株式会社 業務企画部 セクションリーダー 三浦大輔氏)

写真右端：弊社代表取締役社長 持木、左端：営業部 秋本

製造装置などの機械設計を行うメニックス株式会社は、ITは業務を効率化するための「道具」としてと割りきり、社内に専任の情報システム担当者が不要な環境を構築しています。これによって、社内のリソースを本業である設計業務に集中させることが可能になり、製造装置以外にも、多彩な分野に業務を拡大しています。本業に集中するためのシステムの実現には Brava が大きく貢献しています。メニックス株式会社の北岸英次氏と三浦大輔氏（写真中央）に、同社の IT に対する考え方と、Brava 導入の効果についてうかがいました。

ITは業務を効率化する「道具」だと徹底的に割りきって、社内のIT環境を構築する。

—はじめにメニックスの業務内容と特徴についてお話をください。

当社は半導体製造装置の設計を請け負う設計会社です。半導体製造装置のほかに、工作機械、昇降機、自動省力化機械や、生産設備ラインなども設計しています。これらの設計の特徴としては、部品点数が非常に多いことが挙げられます。

また、ほかの設計会社と大きく異なるのは、多様なお客様に対応するために、Autodesk Inventor、AutoCAD Mechanical、MICRO CADAM Helix など、複数の CAD を用意し、お客様と同じ環境で設計を行っている点です。

さらに、設計を請け負うという業務の性質上、高いセキュリティ対策も求められます。

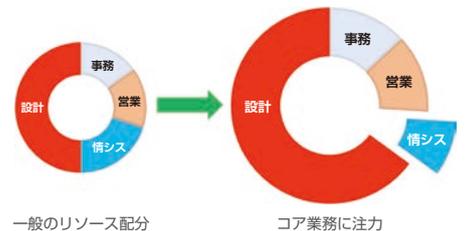
—従業員数が約120名ですが、明確な情報システム部門はないとかがありました。

当社のITに対する考え方のひとつが「餅は餅屋」、つまり専門なことは専門家に任せようということです。自社のコア業務とノンコア業務を明確にすることが重要だと考えています。

当社のコア業務は「設計」であって、ITはそのためのツールであり、それ以上でもそれ以下でもありません。ITの管理ではなく、設計業務に注力できる、そういったIT環境の構築を目指しています。

そのひとつが、パッケージ製品にこだわる、極力、カスタマイズを避ける、という姿勢です。パッケージ製品であれば、開発期間が不要で、比較的低コストで導入することが可能です。カスタマイズをしなければ、サポートやヘルプデスクなどのサービスも、ソフトウェアハウスの既存のサービスを利用することができます。

さらに、これは方針というよりは、社風に近いのかもしれませんが、新しいツールを積極的に取り入れる進取の気風があります。IT分野ではハードもソフトもすぐに陳腐化していきます。常に新しいツールを取り入れ、生産性の向上に取り組み続けることが重要だと思っています。



一般のリソース配分

コア業務に注力

ITのような専門分野は自前のリソースで用意せずアウトソーシング



「餅は餅屋」といいますが、ITのことは専門家に任せればいい。その分、社内のリソースを本業の設計業務に集中させることができます。あくまでもITは、生産性を上げるためのツールなのです。（北岸氏）

新しいツールやテクノロジーを積極的に取り入れることで、生き残る。

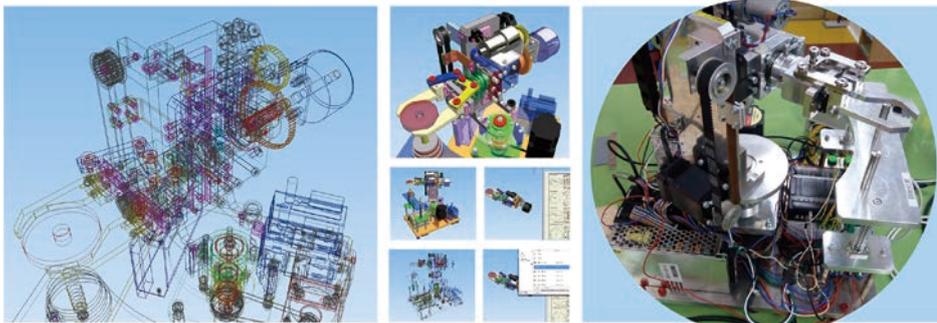
Bravaの導入に迷いはなかった。

—どのようなきっかけでBravaを知ったのでしょうか。

実は有償版の Brava Desktop を導入する以前から、社内では無償版の Brava Reader を使用していました。設計分野では、TIFF ファイルのビューアといえば Brava という印象があります。

無償版の Brava Reader は、TIFF ファイルや PDF ファイルのファイルビューアとして、ごく普通のツールとして利用していました。

—有償版 Brava Desktop の導入決定の経緯をお話ください。



製造装置の設計例

当社のお客様が使用しているファイルフォーマットは多彩です。ときには無償版の Brava Reader では閲覧できない形式のデータが支給されることもあります。あるとき HPGL フォーマットを使用しているお客様がいて、閲覧できずに困ったことがありました。

そこで、HPGL ファイルの閲覧が可能な有償版の Brava Desktop を使ってみました。最初はデモ版をお借りしたのですが、差分抽出機能などが搭載されていて、設計変更の頻度が高い当社の業務効率の向上に役立つことが期待できました。

さらに、TIFF、Auto CAD、HPGL、Inventor に加えて Excel ファイルも閲覧できるなど、多種多様なフォーマットに対応していることも魅力でした。また、ビューアで閲覧しても、レイアウトが崩れることがないという点も高く評価しました。

それまで無償版の Brava Reader を使用していたこともあり、ほかのファイルビューアの導入を検討することなく、有償版の Brava Desktop (以下 Brava) の導入を決定しました。

Autodesk Inventor
AutoCAD Mechanical
MICRO CADAM Helix など
さまざまな CAD を使用

BRAVA! Desktop

TIFFをはじめ HPGL や大半の CAD ファイルに対応

価値を生み出す作業にリソースを集中できる環境を、Brava が実現した。

— Brava 導入により生産性が向上した具体例をお話ください。

製造装置の特徴として、部品点数が多い点が挙げられます。製品そのものよりも、製造装置の部品点数のほうが圧倒的に多い場合がほとんどです。また、当社は製造設備ラインの設計も行いますが、一つの製品を製造するためには複数の製造装置を使用するために、その部品点数は膨大になります。この数万から数十万点にもおよぶ部品の管理は、設計業務を進めるうえで欠かすことができません。

また、当社の業務では、ゼロベースから設計はほとんどなく、カスタマイズ設計が多いという特徴があります。特に、製造装置や製造設備ラインの設計では、設計変更の頻度が非常に高いのです。

そのため、従来は新旧の図面やパーツリストを見比べて、変更点をチェックする業務にかなりの時間を割いていました。チェック漏れは下流の工程に影響を与えるだけでなく、顧客の信頼を失うことにもつながります。そのため、必要に応じて専任のチェック係を増員することもありました。

しかし、Brava の差分抽出機能を使用することで、従来と比較して図面のチェック時間を 10 分の 1 にまで短縮することができるようになりました。同じと思って受け取った図面が、差分機能を使ったら、修正箇所が見つかったという例もありました。

Brava の導入によって、専任のチェック係を増員する必要もなくなり、人件費のコストカットも行えました。

さらに、表示スピードが速くなり大容量の設計データもスムーズに閲覧できるようになりました。社内では、管理職が CAD を自ら操作する必要はなく、CAD ファイルの内容が確認できれば良いという部門もあります。また、設計部門でもファイルを閲覧するだけという場合もあり、常に CAD を立ち上げる必要があるわけではありません。その際に表示の

このような細かな図面だと左右に並べても変更箇所がわからない

Brava Desktop の比較機能を使うと一目で異なる箇所が把握できる

Brava の差分比較例

Size	Surface	Thread Designation	Custom Thread Designation	Pitch	Class	Max. dia.	Min.
0.25	M0.25x0.075	M0.25x0.075	0.075x0.075	0.250	0.250	0.225	
0.25	M0.25x0.075	M0.25x0.075	0.075x0.075	0.250	0.250	0.225	
0.3	M0.3x0.08	M0.3x0.08	0.08x0.08	0.300	0.284		
0.3	M0.3x0.08	M0.3x0.08	0.08x0.08	0.300	0.283		
0.3	M0.3x0.08	M0.3x0.08	0.08x0.08	0.300	0.283		
0.35	M0.35x0.08	M0.35x0.08	0.08x0.08	0.350	0.325		
0.38	M0.38x0.08	M0.38x0.08	0.08x0.08	0.380	0.323		
0.4	M0.4x0.1	M0.4x0.1	0.1x0.1	0.400	0.382		
0.4	M0.4x0.1	M0.4x0.1	0.1x0.09	0.400	0.382		
0.45	M0.45x0.1	M0.45x0.1	0.1x0.1	0.450	0.432		

図面とともに送られてくる Excel の部品リストなども Brava Desktop で比較でき、正確に効率的に異なる箇所を把握できる

Brava を使うと図面のチェック時間が大幅に短縮される

速い Brava Desktop が重宝しています。感覚的に 1 ファイルあたり数秒の差になりますが、大量の図面を日々閲覧する必要があるため、これは業務効率の向上に大きく役立っています。



大きな図面の表示速度が速くなったと実感しています。コマ何秒の差でも、毎日の積み重ねにより大きな差が生まれます。なによりも、「速くなった」と実感できることは、重要だと感じています。(三浦氏)

日本にはないユニークな IT 製品による、新しいニーズへのスピーディーな対応に大きく期待している。

— オーシャンブリッジに対する印象はいかがですか。また、要望などがあれば、お聞かせください。

問い合わせなどに対するオーシャンブリッジの丁寧な対応には、たいへん感謝しています。素人でも分かりやすく説明してくれるので、IT のことは IT の専門家に任せるといふ当社の方針の実現に不可欠な存在になっています。

また、関連会社や顧客などとウェブ会議などを行う機会が増えてきました。その際に、リモートで閲覧できる機能があると、スムーズな打合せができると考えており、オーシャンブリッジが取り扱っているリモートツール ISL Online の導入も現在検討をしています。

オーシャンブリッジはこれまでも現場のニーズに迅速に対応してくれてきました。今後も日本にはないユニークな IT 製品でいち早く当社のニーズに対応してくれることを期待しています。

Brava 導入効果のまとめ

- ・「ツール」として活用できるので、運用管理コストを抑えられる。
- ・頻繁な設計変更の確認作業は、差分抽出機能により大幅に効率化。
- ・表示速度が高速なので、閲覧時間の短縮＝業務効率化を実現。

Brava の体験版・お問い合わせはこちらから **Brava サイト** <https://www.bravaviewer.jp>

OCEANBRIDGE
つかえるITを、世界から。

Brava国内総販売代理店
株式会社オーシャンブリッジ

〒107-0051 東京都港区元赤坂1-5-12 住友不動産元赤坂ビル7F
Web: <https://www.oceanbridge.jp/>
Email: sales@oceanbridge.jp
TEL: 03-6809-0967(営業部)

- BravaはOpenText Corp.の登録商標です。
- その他の社名または商品名等は、各社の登録商標または商標です。

ご購入に関するお問い合わせは